

第19回美容まつり

毎年恒例のビューティーフェスティバルを開催

ACTIVE KUMIAI



開場と同時に多くの来場者で賑わった

10月10日、甲府市緑が丘の山梨県美容会館・美容専門学校において、山梨県美容業生活衛生同業組合（深澤仁理事長）は、恒例の美容まつりを開催した。

今年で第19回を迎える美容まつりは快晴に恵まれ、会場に訪れた子供からお年寄りまで幅広い年代層が、秋晴れの日を楽しんだ。

開会式は、組合員や美容専門学校の生徒など関係者が出席し、開場を待つ多くの来場者が見まもる中、盛大に開催され、深澤理事長、山形校長のあいさつの後、来賓の祝辞と紹介が行われた。

当日は、支部組合員による産地直売コーナーや専門学校の生徒たちによる、かた焼きそば、タコライス、フランクフルト、フライドポテト、パンケーキ、豚汁などを提供する屋台村コーナーが屋外会場に開設され多くの来場者で賑わった。また、館内に開設された美容体験コーナーでは、恒例となった専門学校生によるネイルアートやエステ、シャンプー＆ブローなどの無料体験コーナーが今年も大好評で、目当てに訪れた来場者が列をつくった。

こうした企画、イベントは、専門学校生にとっては、日頃学んでいる美容技術を披露する絶好の機会と、お客さまに接する貴重な体験の場になっている。

また、同じく恒例のお楽しみ抽選会には、特賞の折りたたみ自転車やウォークマン、アイポッド、お米（2kg・5kg 各30本）など目玉景品の他、午前午後あわせて合計1000本の景品が用意され、来場者の長い列が続いていた。



専門学校生による屋台コーナー